

一人一人が輝いた学習発表会

日ごとに寒くなり、冬の足音が近づいてきました。保護者の皆様、そして地域の皆様には、いつも子供たちを、学校を温かく見守っていただくとともに、様々な教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、11月12日(土)に学習発表会を実施すること



ができました。今年の学習発表会も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者の皆様の家族のみの参観や、低・中・高2つの学年の発表ごとに消毒の時間を設けること、保護者の皆様の入れ替えなど、感染リスクを考慮しての発表となりました。ご理解・ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。



また、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、足をお運びいただき、子供たちへの温かい拍手をいただき、ありがとうございました。

学習発表会は、一人一人の可能性を引き出し、

互いに尊重し合いながら取り組む、貴重な学習の場です。

学習発表会の取り組みをとおして、子供たちに‘目標に向かって努力する’‘協力することの大切さを実感する’‘表現力を培う’ことも目指しています。豊かな表現力を培うことは、子供たち一人一人の心を耕す大切な活動であり、歌や器楽、劇等は、一人では醸し出すことのできない重要な表現活動だと考えています。

今年の学習発表会のテーマは、「全校児童からのおくりもの～みんなに残る思い出を～」でした。子供たちは、このテーマのもと練習に懸命に取り組みました。学年が上がるごとに、教えられて作り上げる発表から、自分たちで考えて創り上げていく発表となりました。一人一人が、自分の目標に向けて練習に真剣に取り組むことで、楽しさや充実感につながり、みんなと協力し、力を合わせて一つのを創り上げる素晴らしさに気づいていきました。学習発表会当日は、来場の保護者の皆様の大きな拍手で、子供たちは、成就感や達成感を味わい、感動を得ることができました。

学習発表会での一人一人の成長や集団としての高まりをこれからの教育活動へつなげていきたいと考えています。

